

学校教育目標

かしこく やさしく たくましく

116人の子ども達を、家庭、地域、教職員が力を合わせて育てます。

家庭や地域でも
子ども達の頭と心と体を
鍛えていきましょう

<自ら学び、考え、行動する子ども>

学校では

学びの意欲を高め、基礎的基本的な学習内容の定着を図ります。

- 学習指導の工夫を図り、主体的に学び、確かな力を身に付ける子どもを育てます。
- ・わかる授業
- ・個に応じた指導
- ・テスト正解 80%以上
- ・全国・県平均以上
- 情報教育や外国語教育等を充実させ、これからの社会に必要な力を身に付けられる子どもを育てます。
- すすんで読書する子ども、楽しんで読書する子どもを育てます。

目標冊数

- 低学年⇒ ～100 冊
- 中学年⇒ ～ 55 冊
- 高学年⇒ ～ 45 冊

家庭では

学習するための習慣形成に努めましょう。

- ・学習用具の準備
- ・提出物
- ・宿題 等

ひと声かけて

手をかけて

- 家庭学習に集中して取り組むことができる環境を作りましょう。
- テレビの時間を決め、ゲーム・インターネット（スマホを含む）の通信利用は夜9時以降にはしないことを守りましょう。

学習時間のめやす

- 1年 → 20分
- 2年 → 30分
- 3年 → 40分
- 4年 → 50分
- 5年 → 60分
- 6年 → 70分

<心豊かで思いやりのある子ども>

学校では

一人一人のよさが認められる学校、思いやりをもって生活できる学校を作ります。

- いつでも、さわやかな返事・挨拶、正しい言葉遣いができる子どもを育てます。
- 道徳教育を充実させ、豊かな心を持つ子どもを育てます。
- 自分のことを自分で行うとともに、みんなのために尽くすことができる子を育てます。
- ・生活時程や時刻を意識して行動できる子
- ・自分で決めたことを守り実行できる子
- ・物を大切に、整理整頓ができる子
- ・責任をもって自分の役割を果たすことができる子

家庭では

多くの体験活動をさせたり、家庭内での思いやりを大切にしたりするようにしましょう。

- 日常生活の中で、感謝の気持ちを育てましょう。
- 家庭や地域で挨拶する姿を見せましょう。
- 思いやりをもって子どもに接するようにしましょう。
- 社会生活の中のマナーやルールについて教えましょう。
- 家族の一員としての役割を決め、簡単でもいいので、お手伝いができるよう働きかけましょう。

<心も体も健康でたくましい子ども>

学校では

めあてに向かい、最後まで一生懸命取り組む粘り強さを育てます。

- 毎日、元気に活動できる子どもを育てます。
- ・基本的な生活習慣や衛生習慣の形成
- ・食育指導の充実
- 命を大切に、安全や感染症対策を意識しながら行動できる子どもを育てます。
- 協力して最後までやりぬく子どもを育てます。
- 体育、業間マラソンのわとび、外遊び等を通して基礎体力を増進に取り組みます。

家庭では

健康に暮らすための習慣形成に努めましょう。

早寝、早起き
歯みがき、朝ごはん

早寝

- 1～3年 遅くとも9時までに
- 4～6年 遅くとも10時までに

早起き

- 6時半までに起きる
- ※脳は2時間後に活性化

朝ごはん

- ※脳と体にエネルギーを

○がんばったことを認め、優しく励ましてあげましょう。

○お家の人の一言は、子どもにやる気と勇気を与えます。